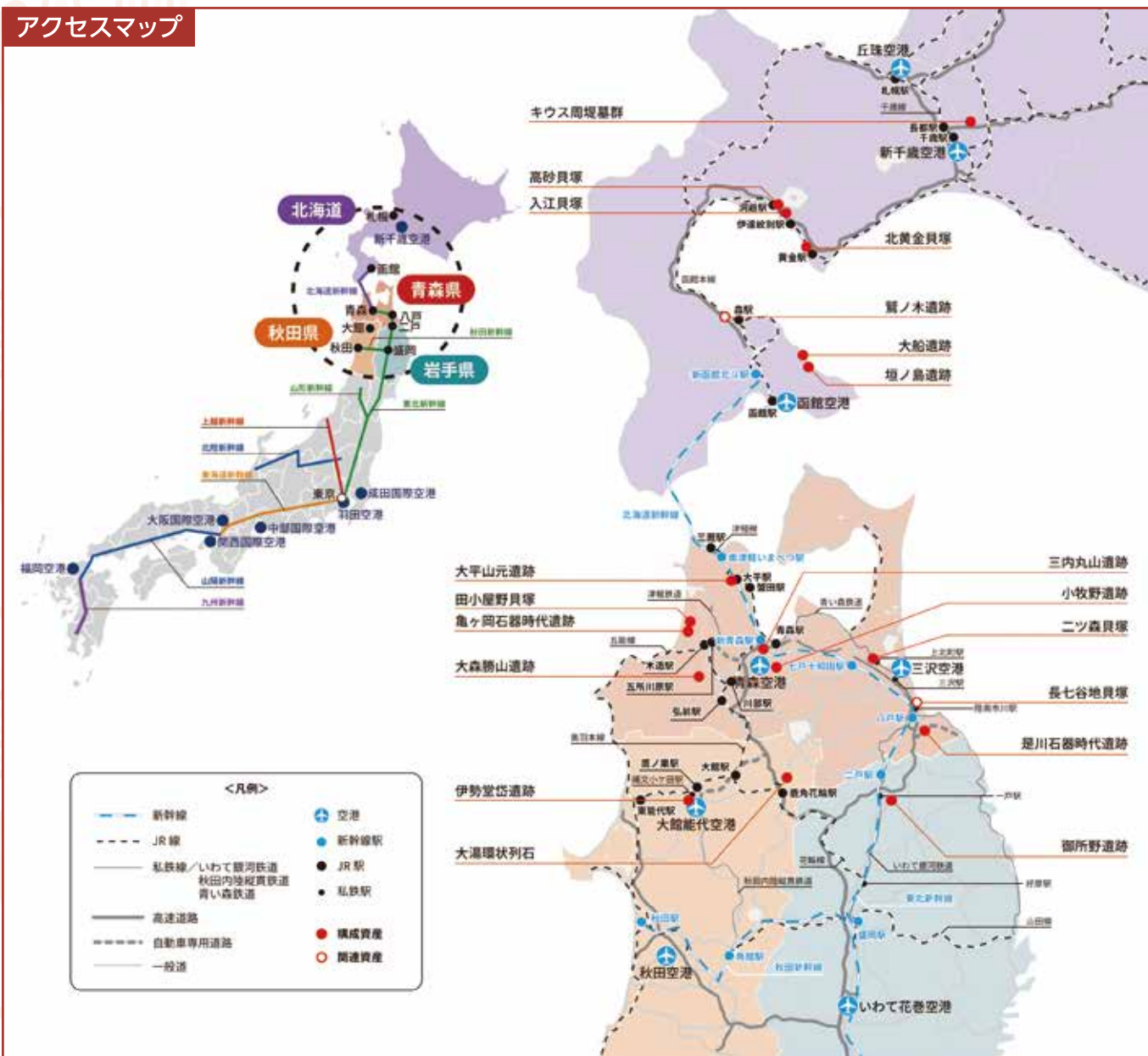


アクセスマップ



公式サイト「世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群」



トップページ



公式サイト
https://jomon-japan.jp



デジタルアーカイブ

キッズサイト「JOMONぐるぐる」



キッズサイト
https://jomon-japan.jp/kids

縄文遺跡群世界遺産本部

北海道、青森県、岩手県、秋田県、函館市、千歳市、伊達市、森町、洞爺湖町、青森市、弘前市、八戸市、つがる市、外ヶ浜町、七戸町、一戸町、鹿角市、北秋田市
(事務局 青森県 jomon@pref.aomori.lg.jp)



縄文遺跡群ロゴマーク

全体を縄文土器に見立て、北海道と北東北の形を、縄文文化のパワーを象徴するような渦巻きの形で繋いでいます。図形の色は縄文文化の漆器や土器にみられる赤漆色とし、構成資産の分布している範囲を濃い目の色のグラデーションで表現しています。デザインの左右に「縄文」の文字を、下部に「JOMON JAPAN」の文字を配置しました。「JAPAN」には「漆」の意味もあります。

世界遺産 北海道・北東北の 縄文遺跡群

Jomon Prehistoric Sites in Northern Japan



顕著な普遍的価値

北海道・北東北の縄文遺跡群は、農耕社会以前の人々の生活と複雑な精神性を示す17の考古遺跡から構成され、紀元前13,000年頃から紀元前400年頃にかけて北東アジアで発展した狩猟・漁労・採集社会における定住の開始、発展、成熟を示す稀有な物証として、顕著な普遍的価値が認められます。

評価基準への適合

世界遺産委員会は、評価基準の（iii）及び（v）の下に、世界遺産一覧表に記載することを決議しました。

評価基準（iii）	現存するか消滅しているかにかかわらず、ある文化的伝統又は文明の存在を伝承する証拠として無二の存在（少なくとも稀有な存在）である。
-----------	--

北海道・北東北の縄文遺跡群は、1万年以上もの長期間継続した狩猟・漁労・採集を基盤とした、世界的にも稀な定住社会と、足形付土版、有名な遮光器土偶などの考古遺物や墓、捨て場、盛土、環状列石などの考古遺構から明らかなように、そこで育まれた精緻で複雑な精神文化を伝える類まれな物証です。

評価基準（v）	ある一つの文化（または複数の文化）を特徴づけるような伝統的居住形態若しくは陸上・海上の土地利用形態を代表する顕著な見本、又は人類と環境のふれあいを代表する顕著な見本である（特に不可逆的な変化によりその存続が危ぶまれているもの）。
---------	--

北海道・北東北の縄文遺跡群は、定住の開始からその後の発展、最終的な成熟に至るまでの、集落の定住の在り方と土地利用の顕著な見本です。縄文人は農耕社会に見られるように土地を大きく改変することなく、気候の変化に適応することにより永続的な狩猟・漁労・採集の生活の在り方を維持しました。食料を安定的に確保するため、サケが遡上し、捕獲できる河川の近くや汽水性の貝類を得やすい干潟近く、あるいはブナやクリの群生地など、集落の選地には多様性がみられます。それぞれの立地に応じて食料を獲得するための技術や道具類も発達しました。

完全性・真実性

資産を構成する17の構成資産の範囲は個々で適切であり、資産の顕著な普遍的価値を示す属性を満たしています。考古遺構のほとんどは何千年間、良好な状態で地下に保存されており、各構成資産の位置、形状・意匠、材料・材質、用途・機能、伝統・技能、精神性・感性について真実性が保持されています。

保存管理

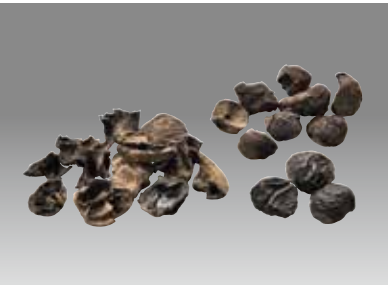
資産を構成する17の構成資産は文化財保護法により史跡又は特別史跡に指定されています。各構成資産の周囲には緩衝地帯が設定され、法的規制措置が講じられています。

資産全体の保存管理の基本方針を示した包括的保存管理計画を策定し、その計画に基づいて縄文遺跡群世界遺産保存活用協議会が保存・活用を推進しています。

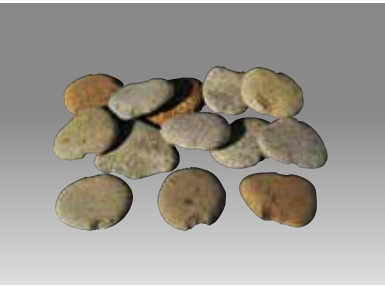
（世界遺産委員会決議44COM 8B.37を一部抜粋）

特徴1 自然の資源をうまく利用した生活を示すこと

森や海、川などの自然の恵みを持続的に管理・利用することによって、1万年以上もの長期にわたって、農耕社会に移行することなく、気候の温暖化や寒冷化にも適応しながら、採集・漁労・狩猟を生業に定住したことを伝えます。



クリ・クルミ・トチノキ



石鍾

特徴2 祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと

死者を埋葬する墓地、祭祀・儀礼の場として使われた貝塚や盛土、組石を円環状に配置した環状列石のほか、足形付土版や土偶などの出土品によって、定住生活の初期段階から、人々が複雑な精神文化を発展させたことを伝えます。



土偶



足形付土版

特徴3 集落の立地と生業との関係が多様であること

食料を安定的に確保するため、人々はサケが遡上する河川付近や木の実が豊富な丘陵や山地、魚や貝が捕れる内湾や湖沼沿岸など多様な地形に集落を営み、その立地環境に合わせて食料を獲得するための技術や道具を発達させました。



北黄金貝塚（北海道伊達市）

特徴4 集落形態の変遷を示すこと

紀元前13,000年頃に定住が始まりました。その後も、農耕社会に見られるように土地を大きく改変することなく、気候の温暖化や寒冷化などの環境変化にも適応しながら、生活の拠点となる集落形態を変えてきたことを示します。

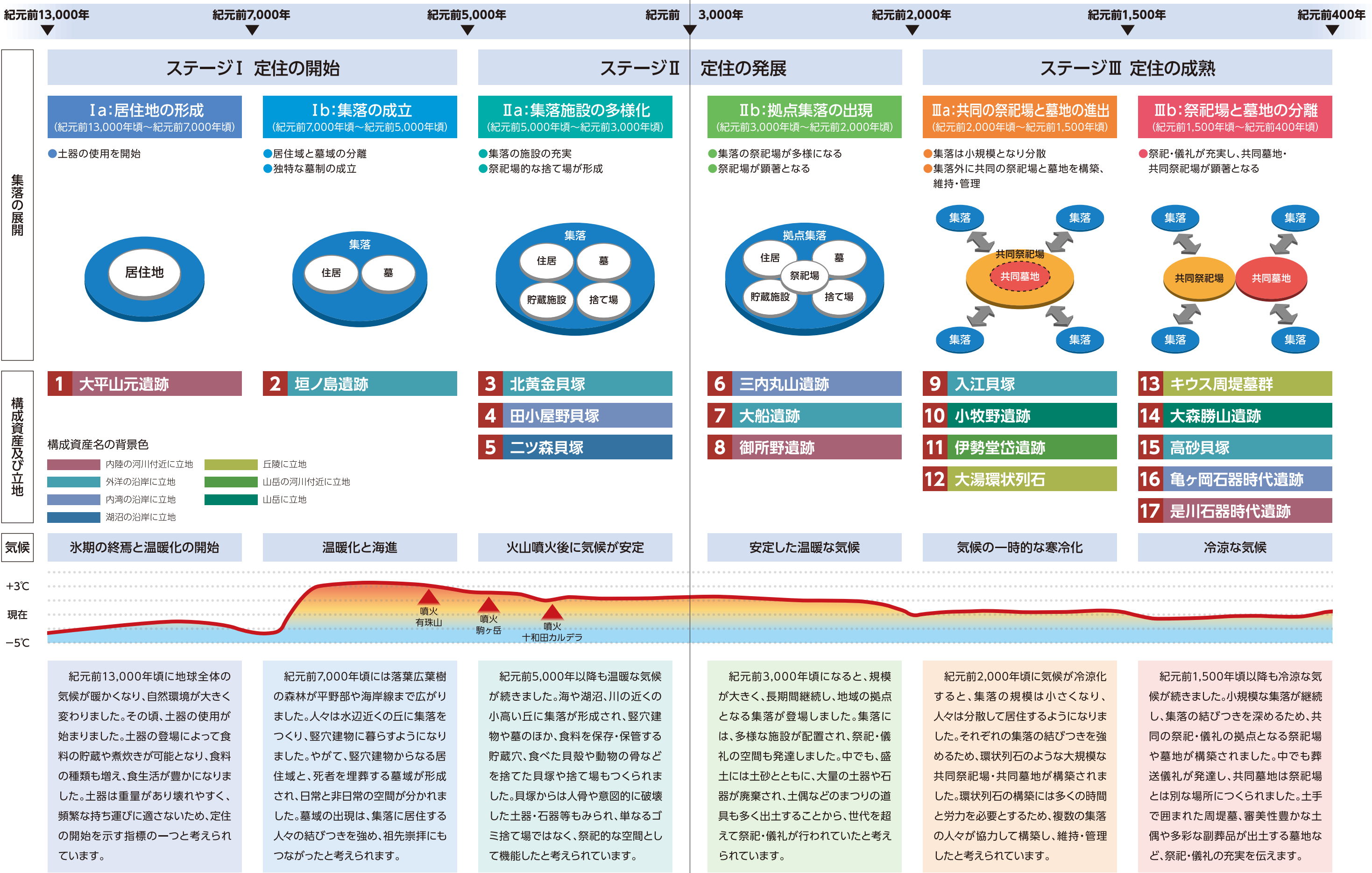


竪穴建物跡



貯蔵穴

集落展開及び精神文化に関する6つのステージ

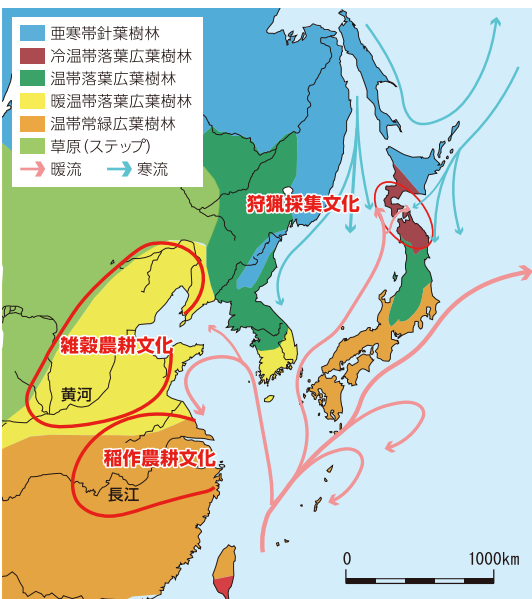


北東アジアの先史文化と縄文遺跡群

紀元前13,000年頃になると、地球規模で急激な温暖化が進み、自然環境が大きく変わりました。日本列島の東日本ではブナやクリなどの落葉広葉樹、西日本ではカシやシイなどの常緑広葉樹（照葉樹）の森林が広がりました。動物も大型動物が絶滅し、シカやイノシシなど中型・小型の動物が多くなりました。

このような環境変化に適応するかたちで、人々の生活も移動（遊動）から定住（特定の場所に一定期間住み続ける生活）へと変わりました。中国大陸の長江（揚子江）中・下流域では稲作農耕、黄河中・下流域から遼河流域ではアワ・キビの雑穀農耕、中国東北部からロシア極東、朝鮮半島、そして日本列島では狩猟・採集・漁労を基盤として定住が成立しました。

北東アジアの狩猟採集文化は、食料となるクルミなどの堅果類をもたらす森林資源、川や海の水産資源を背景に発展しました。中でも、縄文遺跡群は、紀元前13,000年頃から紀元前400年頃にかけて、1万年以上にわたって農耕文化へと移行することなく、狩猟・漁労・採集を基盤とした定住の開始から発展、成熟に至るまでの過程と、そこで育まれた精緻で複雑な精神文化を具体的に示す稀有な資産です。



保全と活用

かけがえのない文化遺産を守り、次の世代に継承するため、適切な保全と公開・活用に取り組んでいます。

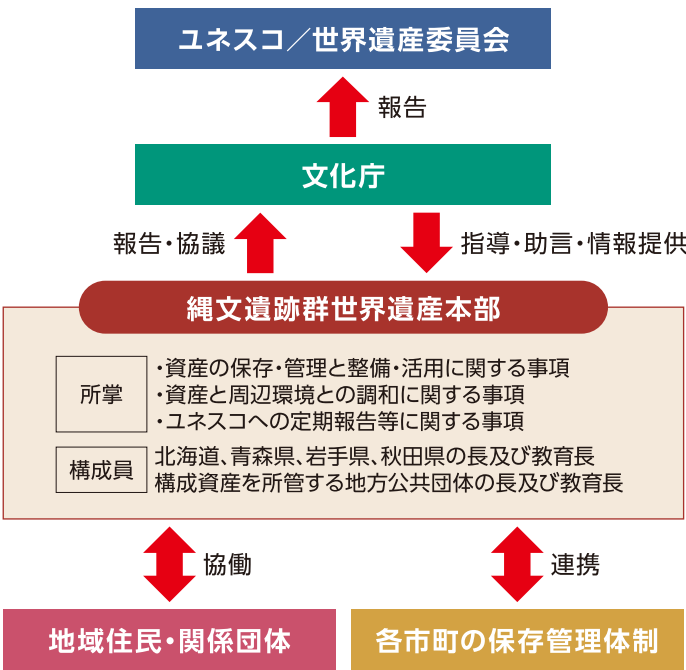
保全に向けた取組

4道県と関係14市町による共同体制を設置し、包括的保存管理計画に基づいて取組を推進しています。

構成資産が所在する地方公共団体は、文化財保護法に基づき、適切に遺跡の保存・管理を実施しています。

また、構成資産が所在する市町では、景観法に基づく景観計画を策定し、構成資産周辺の景観・眺望をコントロールしています。

このほか、経過観察（モニタリング）をはじめ、構成資産周辺で計画された開発事業による資産への影響を事前に評価する遺産影響評価を実施するなど、縄文遺跡群の価値に負の影響が及ばないよう保全の取組を進めています。



活用に向けた取組

遺跡では、来訪者が資産の価値を理解できるよう、当時の景観を体感できる整備を進めています。地域住民からなるガイドが遺跡の案内を行っているほか、スマートフォンによる音声ガイド、タブレット端末を通じて発掘調査や当時の生活を見ることができるガイドシステムによる情報提供も行われています。

また、土器や土偶、アクセサリなど、縄文時代の人々の知恵や技術に触れる体験プログラムをはじめ、縄文まつりやフォーラムの開催など普及啓発、来訪・周遊を促進するための情報発信などに取り組んでいます。



来訪者に遺跡の価値を伝えるガイド



タブレット端末を用いたガイド

施設紹介

**あもり縄文ステーション
じょもじょも**

住／〒038-0012 青森県青森市柳川一丁目1番5号
JR青森駅東口ビル4階
☎／017-752-1191
🕒／10:00～19:00 (6月～9月及びGWは～20:00)
休／12月30日～1月1日、臨時休所 (設備保守点検等)
¥／無料
※男女トイレ、多目的トイレ、授乳室あり

青森の
8遺跡が
よくわかる

世界史の中の縄文時代

日本の歴史では、採集・漁労・狩猟を生業に定住が営まれた時期を「縄文時代」と呼んでいます。移動生活を営んだ旧石器時代に続き、本格的な稲作農耕が始まる弥生時代の前に位置付けられています。縄文時代は日本独特の時代区分であり、世界史では旧石器時代から新石器時代、青銅器時代の一部に相当します。

最新情報及びガイド等の申込みについては、各施設の公式サイトをご覧ください。

きたこがね 史跡 北黄金貝塚

北海道
伊達市

有料・要予約

Ⅱa:紀元前5,000年頃～紀元前3,500年頃(史跡年代:紀元前5,000年頃～紀元前2,000年頃)

クジラの骨でできた刀

内浦湾をのぞむ丘陵上に立地する集落跡。貝塚からは、貝殻、魚骨、動物の骨や角を加
工した道具が多数出土し、海進・海退などの環境変化に適応した漁労を中心とした暮らし
を伝えます。低地にある水場遺構では、意図的に壊された石皿やすり石などの石器が大量
に確認され、廃棄に伴う祭祀・儀礼が行われていたと考えられています。

北黄金貝塚情報センター

遺跡と
隣接

住／〒059-0272
北海道伊達市北黄金町75

☎／0142-24-2122

🕒／9:00～17:00

休／冬期(12/1～3/31)

¥／無料

6

さんないまるやま

特別史跡 三内丸山遺跡

Ⅱb:紀元前3,000年頃～紀元前2,200年頃(史跡年代:紀元前3,900年頃～紀元前2,200年頃)




陸奥湾をのぞむ段丘上に立地する大規模な拠点集落。竪穴建物や大型竪穴建物、墓、貯蔵穴、掘立柱建物、捨て場や盛土などが配置されています。膨大な量の土器や石器、日本最多の2,000点を超える土偶、祭祀遺物、多種多様な動物骨や魚骨、クリやクルミなどの堅果類なども出土し、季節に応じて巧みに自然資源を利用していたことを伝えます。

青森県 青森市

団体は要予約

三内丸山遺跡センター観覧料必要
センター休館時は見学不可

三内丸山遺跡センター

住/〒038-0031
青森県青森市三内字丸山305

☎/017-766-8282

①/9:00～17:00(6～9月及びGWは～18:00)

休/第4月曜日(祝・休日の場合は翌日)、
年末年始(12/30～1/1)、臨時休所(設備保守点検等)

¥/大人 500円
大学生等 250円
高校生以下 無料

遺跡と
隣接





北海道・北東北の縄文遺跡群（構成資産・関連資産）

最新情報及びガイド等の申込みについては、各施設の公式サイトをご覧ください。



7

史跡 大船遺跡

おおふね

北海道 函館市

定時解説あり
(4～10月)
9:00～17:00
(11～3月は～16:00) (休場12/29～1/3)

IIb: 紀元前2,500年頃～紀元前2,000年頃 (史跡年代: 紀元前3,500年頃～紀元前2,000年頃)

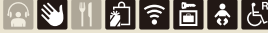


すり石と石皿

太平洋をのぞむ段丘上に立地する拠点集落。深さ2mを超える堅穴建物や貯蔵穴、墓、盛土などが配置されています。盛土には膨大な量の土器・石器、焼土などが積み重なり、長期間にわたって祭祀・儀礼が行われていたことを示します。クジラ、マグロなどの海獣骨や魚骨、クリやクルミなどの堅果類も出土し、沿岸地域における生業と精神文化を伝えます。

函館市縄文文化交流センター

住／〒041-1613
北海道函館市臼尻町551-1
☎／0138-25-2030
🕒／9:00～17:00 (11～3月は～16:30)
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、毎月最終金曜日、
年末年始(12/29～1/3)、特別整理期間、その他臨時休館あり
¥／大人 300円 小学生～大学生 150円
施設ガイド／要予約



遺跡まで
車で約10分



8

史跡 御所野遺跡

ごしよの

岩手県 一戸町

無料定時ガイドあり(4月
末～10月土・日・祝日)
その他の期間及び団体は要予約
ガイド料 1,500円(1H)

IIb: 紀元前2,500年頃～紀元前2,000年頃 (史跡年代: 紀元前2,500年頃～紀元前2,000年頃)



土器

馬淵川沿いの段丘上に立地する拠点集落。東西に長い台地の中央に配石遺構を伴う墓域、祭祀場である盛土が形成され、その周囲に大型・中型・小型の堅穴建物が配置されています。盛土からは、大量の土器や石器とともに、焼けた動物骨や堅果類、土偶などのまつりの道具が出土し、火を用いた祭祀・儀礼が繰り返行われたことを伝えます。

御所野縄文博物館

住／〒028-5316
岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2
☎／0195-32-2652
🕒／9:00～17:00
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、祝・休日の翌日、
年末年始
¥／(観覧料) 大人 300円 大学生 200円
小学生～高校生 無料
施設ガイド／要予約



遺跡と
隣接



9

史跡 入江・高砂貝塚(入江貝塚)

いりえ・たかさご

北海道 洞爺湖町

貝層展示施設
9:00～16:30

IIIa: 紀元前1,800年頃 (史跡年代: 紀元前3,500年頃～紀元前800年頃)



銚頭

内浦湾をのぞむ段丘上にある貝塚を伴う集落跡。貝塚からは貝殻・魚骨・海獣骨のほか、動物の骨や角を加工した釣針や銚などが出土し、漁労を中心とした生業を示します。墓域からは、幼い頃に筋萎縮症に罹患したとみられる成人人骨が見つかり、集落内で手厚い介護を受けながら生きながらえたことを伝えます。

入江公園貝層露出展示

入江・高砂貝塚館

住／〒049-5605
北海道虻田郡洞爺湖町高砂町44
☎／0142-76-5802
🕒／9:00～17:00
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、祝・休日の翌日、
年末年始
¥／無料



遺跡まで
徒歩約5分

遺跡

遺跡ガイド

遺跡 公開時間

施設

住／住所 ☎／電話番号 🕒／開館時間
休／休館日 ¥／見学科金

施設ガイド
音声ガイド

体験
プログラム

飲食
施設

グッズ
販売

Wi-Fi

コイン
ロッカー

乳幼児
施設

車椅子
貸出



10

史跡 小牧野遺跡

こまきの

青森県 青森市

要予約
冬期(11/16～4/30)は
遺跡閉鎖

IIIa: 紀元前2,000年頃 (史跡年代: 紀元前2,000年頃)



三角形岩版

八甲田山西麓に広がる台地上に立地する祭祀遺跡。環状列石は、中央帯・内帯・外帯の三重となり、その周りに一部四重となる列石もみられ、全体で直径55mになります。内帯と外帯は楕円形の石を縦・横に配置して円環が形成されています。環状列石の周辺から土偶やミニチュア土器、三角形岩版などのまつりの道具が出土しています。

青森市小牧野遺跡保護センター
縄文の学び舎・小牧野館

住／〒030-0152
青森県青森市大字野沢字沢部108-3
☎／017-757-8665
🕒／9:00～17:00
休／年末年始(12/29～1/3)
¥／無料



遺跡まで
車で約5分



11

史跡 伊勢堂岱遺跡

いせどうたい

秋田県 北秋田市

要予約
9:00～16:30(縄文館休館時及び
冬期(11月～4月下旬)は遺跡閉鎖)

IIIa: 紀元前2,000年頃～紀元前1,700年頃 (史跡年代: 紀元前2,000年頃～紀元前1,700年頃)

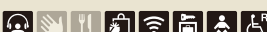


土偶

米代川近くの段丘上に立地する祭祀遺跡。遠方の山並みが一望できる段丘北西端に4つの環状列石が隣接して配置されています。いずれも直径30m以上で、最大のもは直径約45mです。環状列石の周囲からは、土偶や動物形土製品、鐸形土製品、岩版、三脚石器、石剣などのまつりの道具が多数出土しています。

伊勢堂岱縄文館

住／〒018-3454
秋田県北秋田市脇神字小ヶ田中田100-1
☎／0186-84-8710
🕒／9:00～17:00
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)
¥／無料
施設ガイド／要予約



遺跡と
隣接



12

特別史跡 大湯環状列石

おおゆ

秋田県 鹿角市

団体は要予約
9:00～17:30(11月は～16:00
冬期(11月中旬～4月中旬)は遺跡閉鎖)

IIIa: 紀元前2,000年頃～紀元前1,500年頃 (史跡年代: 紀元前2,000年頃～紀元前1,500年頃)



土版(表) (裏)

大湯川沿いの段丘上に立地する環状列石を主体とする祭祀遺跡。万座と野中堂の2つの環状列石は川原石を組み合わせた配石遺構によって二重の円環が形成され、それぞれに「日時計状組石」が配置されています。環状列石の周囲には掘立柱建物が同心円状に配置され、土偶や鐸形土製品、石刀などのまつりの道具が数多く出土しています。

大湯ストーンサークル館

住／〒018-5421
秋田県鹿角市十和田大湯字万座45
☎／0186-37-3822
🕒／9:00～18:00(11～3月は～16:00)
休／11～3月の月曜日(祝・休日の場合は翌日)、
年末年始(12/29～1/3)
¥／(観覧料) 大人 320円
小学生～高校生 110円
施設ガイド／団体は要予約



遺跡と
隣接

北海道・北東北の縄文遺跡群（構成資産・関連資産）

最新情報及びガイド等の申込みについては、各施設の公式サイトをご覧ください。



13

史跡

しゅうていぼ
キウス周堤墓群

北海道
千歳市



団体は要予約



冬期(11月下旬～4月下旬)は
遺跡閉鎖



石狩低地帯をのぞむ緩やかな斜面に立地する大規模な共同墓地。周堤墓は、円形の堅穴を掘り、掘った土を周囲に積み上げて構築され、周堤の内側に複数の墓が配置されています。9基の周堤墓が群集し、最大のは外径83mで、また高さ4.7mに達します。この地域独特の墓制であり、当時の高い精神性と社会の複雑化を伝えます。



石棒



史跡キウス周堤墓群ガイダンスセンター

住／〒066-0007
北海道千歳市中央1473-1
☎／0123-21-9130
🕒／9:00～17:00(11月は～16:00)
休／11月下旬～4月下旬
¥／無料



遺跡と隣接





14

史跡

おおもりかつやま
大森勝山遺跡

青森県
弘前市



団体は要予約



冬期(11月下旬～4月下旬)は
遺跡閉鎖



岩木山麓の丘陵上に立地する大規模な環状列石を伴う祭祀遺跡。環状列石は、盛土した円丘の縁辺部に77基の組石を配置して円環を築いています。環状列石及びその周辺からは、まつりの道具と考えられる円盤状石製品が約250点出土しています。環状列石の後背には岩木山をのぞむことができ、冬至の日には山頂に太陽が沈むとされます。



円盤状石製品



裾野地区体育文化交流センター

住／〒036-1202
青森県弘前市十面沢豊8-9
☎／0172-99-7072
🕒／9:00～21:00
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)
¥／無料
文化財、世界遺産、展示の問合先／
弘前市教育委員会 文化財課
0172-82-1642
※令和6年秋～令和8年3月休館



遺跡まで車で約10分





15

史跡

いりえ・たかさご
入江・高砂貝塚(高砂貝塚)

北海道
洞爺湖町



団体のみ
要相談
見学会開催時のみ



冬期(11月下旬～4月下旬)は
遺跡閉鎖



内浦湾をのぞむ低地に立地する共同墓地。土坑墓と配石遺構からなる墓域、貝塚が配置されています。土坑墓には、土器や石器、石製品などの副葬品をとめない、ベンガラが散布されています。このほか、抜歯の痕跡が認められる人骨や胎児骨を伴う妊産婦の人骨なども確認され、当時の葬送の様子を伝えます。



土偶



入江・高砂貝塚館

住／〒049-5605
北海道虻田郡洞爺湖町高砂町44
☎／0142-76-5802
🕒／9:00～17:00
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、祝・休日の翌日、
年末年始
¥／無料



遺跡まで徒歩約5分





遺跡



遺跡ガイド



公開時間



施設

住／住所
休／休館日

☎／電話番号
¥／見学科金

🕒／開館時間



施設ガイド
音声ガイド



体験
プログラム



飲食
施設



グッズ
販売



Wi-Fi



コイン
ロッカー



乳幼児
施設



車椅子
貸出



16

史跡

かめがおか
亀ヶ岡石器時代遺跡

青森県
つがる市



団体は要予約



遺跡ガイドは遺跡南側の縄文遺跡案内所に常駐(4～11月の土日祝日のみ)



海進期に形成された内湾である古十三湖に面した大規模な共同墓地。台地上に多数の墓があり、その周囲の低湿地には捨て場が形成され、漆塗り土器や藍胎漆器、玉類などが多数出土しています。なかでも大型土偶(国指定重要文化財)は、その眼部の表現が「遮光器土偶」の名称の起りとなったことで知られています。

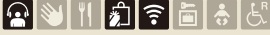


玉類



つがる市木造亀ヶ岡考古資料室

住／〒038-3283
青森県つがる市木造館岡屏風山195
☎／0173-45-3450
🕒／9:00～16:00
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、祝・休日の翌日、
年末年始(12/29～1/3)
¥／大人 200円 高校・大学生 100円
小・中学生 50円
施設ガイド／団体のみ・要予約



遺跡まで車で約5分





17

史跡

これかわ
是川石器時代遺跡

青森県
八戸市



整備のため
遺跡閉鎖中



中居、一王寺、堀田の3つの遺跡から構成されています。なかでも、中居遺跡からは、精巧な土器や土偶、漆が塗られた弓や櫛、腕輪などの漆製品が多数出土し、高い精神性と優れた工芸技術を知ることができます。狩猟具や漁労具、堅果類、魚骨のほか、貯木や堅果類の加工を行ったと推定される水場も確認され、当時の生業の様子を伝えます。

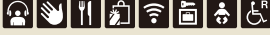


土器



八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

住／〒031-0023 青森県八戸市是川字横山1
☎／0178-38-9511
🕒／9:00～17:00
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、
祝・休日の翌日(土曜日・日曜日、祝日の場合は開館)、
年末年始(12/27～1/4)
¥／(観覧料)大人 250円 高校・大学生 150円
中学生以下無料
施設ガイド／団体の場合は要予約



遺跡まで車で約10分





A

史跡
(関連資産)

ちょうしちやち
長七谷地貝塚

青森県
八戸市



改修工事のため
一時休館(2025
年10月6日～)



海進期に形成された古奥入瀬湾の沿岸に立地する集落遺跡。貝塚からは、暖かい場所に棲息するハマグリをはじめ、多量の貝殻や魚骨、動物の角や骨を加工した釣針や銚頭などが出土し、活発に漁労が行われていたことを伝えます。



骨角製漁労具



八戸市博物館

住／〒039-1166
青森県八戸市根城字東横35-1
☎／0178-44-8111🕒／9:00～17:00
休／月曜日(祝・休日の場合は翌日)、祝・休日の翌日(土曜日・日曜日、祝日の場合は開館)、年末年始(12/27～1/4)
¥／(観覧料)大人 250円
高校・大学生 150円
中学生以下無料



遺跡まで車で約25分





B

史跡
(関連資産)

わしのき
鷲ノ木遺跡

北海道
森町



団体のみ
要相談
見学会開催時のみ



冬期(11月下旬～4月下旬)は
遺跡閉鎖



北海道最大規模の環状列石を伴う祭祀遺跡。環状列石は、楕円形の配石を中心に円環状の列石が二重に巡り、直径約37mのほぼ円形です。周辺には堅穴墓や配石遺構などもあり、当時の精神文化を伝えます。



折りともつりの道具



森町遺跡発掘調査事務所

住／〒049-2313
北海道茅渚郡森町字森川町292-24
☎／01374-3-2240🕒／9:00～16:00
休／土曜日、日曜日、祝・休日の
年末年始(12/29～1/3)
¥／無料



遺跡まで車で約15分



13

14